

ぬくもりご利用のご家族様

今後の新型コロナウイルス感染防止対応策について(お願い)

新型コロナ感染防止対策について、ぬくもりご利用のご家族様にはご協力頂いておりますことに厚く御礼申し上げます。

5月14日に山口県でも緊急事態宣言が解除され、5月25日には日本全域が解除となりました。「新しい生活様式」に移行する段階に入ってきております。しかし拙速な緩和措置をとることは危険であり、特にぬくもりのように、ご高齢で何らかの疾病をお持ちのご利用者がおられる施設においては、感染防止のために慎重に段階を踏まなければならないと考えているところです。

当面は、政府の発表、自治体の判断を踏まえながらも、ご利用者の安全確保を第一とし、以下の対応をとりたいと考えておりますので、ご家族様はじめ関係の皆様にはご協力方宜しくお願い申し上げます。

【面会】

基本的には自粛をお願いしたく考えております。しかし、どうしても面会をされたい、ないしは面会をしなければならない状況等がある場合には、ぬくもり(08387-3-2565)までご連絡下さい。ご希望を尊重しながら個別に対応させて頂ければと思います。

【受診同行】

同居のご家族様が受診同行をされる場合は、基本的な感染防止対策を取られた上での対応をお願いします。別居のご家族様が受診同行される場合は、必ず事前にご連絡下さい。

なお、同居ご家族様でも遠方などに行かれることがあれば、事前あるいはご帰宅後に必ずご連絡下さいますようお願い申し上げます。

【「三密」の自粛】

日常生活のあらゆる場面におきましては、極力三密の状態(密集、密室、密接)を避けて頂きますようお願い致します。

また、ご家族様におかれましても、日常的に体温測定をして頂ければ幸いです。

【ご参考】

職員による食事介助は、通常では「一緒に食べながら」介助していましたが、緊急事態宣言が発令されていた期間中には、職員はマスク着用での介助とし、食事は介助後に別室で摂っておりました。

今後はこれを若干緩和し、職員は同室の他テーブルにて会話することなく食事しながら見守りを行い、ご利用者に何か異状がある際には、すぐ介助できる態勢でいるようにいたします。

まだまだご不便をおかけしなければならず心苦しいところです、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年5月26日
地域密着型介護サービスぬくもり
施設長 津守 佳津子

以上